■ラインナップ

下塗り

水性防水塗料専用下塗剤セット 2.4kg セット 4.8kg セット

ウレタンプライマー 2 kg

中塗り

水性防水塗料 16kg 8kg 4kg

上塗り

遮熱トップコート 1.5kg 3kg

専用防滑材 60g 30g

■準備するもの （作業人数1人の場合）

塗装用具

- ☐ ハケ <スジカイバケ>
  （下塗り・中塗り・上塗り用で3本必要）
- ☐ ローラーバケ
  ローラーバケは中毛タイプをお選びください
  （下塗り・中塗り・上塗りで3本必要）
  ★プライマーを使用の場合はローラーは別途必要
- ☐ つぎ柄
- ☐ かくはん棒・ヘラ
- ☐ バケット・内容器
  （下塗り・中塗り・上塗りで内容器とネットが各3個必要）
  ★プライマーを使用の場合はバケット・内容器は別途必要
- ☐ ポリ下げ缶
  （塗料の小分け等に）

養生

塗料のはみ出しや汚れを防ぐ場合に使います。

- ☐ マスキングテープ
- ☐ マスカー
  マスカーはテープとポリシートが一体となっており広範囲を保護できます
- ☐ 布テープ
  （靴の裏の養生に）

清掃・下地処理

- ☐ デッキブラシ
- ☐ ウレタンコーキング（ノンブリードタイプ）
- ☐ 皮スキ
- ☐ ウエス
- ☐ 手袋
- ☐ 高圧洗浄機
- ☐ ポリバケツ・ビニル袋
  （下塗剤セットを使う場合）

下地がFRP防水の場合必要です
- ☐ サンドペーパー
- ☐ アセトン

注意事項

●湿度が高い時や気温の低い時は乾燥が遅れる場合がありますので、次の工程に入る時は乾燥状態をよく確認してください。
●降雨・降雪・積雪が予想されている時または気温5℃以下・湿度85%以上の時、下地が濡れている時は塗装は避けてください。
●塗装の際は手袋・保護メガネ等を着用し汚れてもよい服装で行ってください。皮膚に付着した場合は多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある場合は医師の診断を受けてください。また、万が一目に入った場合は多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
●塗り面積や塗布量は、下地の素材や状態により増減することがあります。

水性防水塗料 シリーズ
施工手順

簡単 9 STEP！

ベランダ・屋上の防水に

既に雨漏りが発生している箇所の防水はできません。その場合は塗装をせず専門業者へ相談してください。

●新規コンクリート・モルタルを打設した場合は打設後４週間以上経ってから塗装に入ってください。

1. 下地処理 （モルタル面の場合）

■標準作業時間：1日～2日

1 水洗い

デッキブラシや高圧洗浄機を使用して苔や藻などの汚れを洗い流し、しっかり乾燥させてください。

2 下地処理

剥がれかかったモルタルや旧塗膜は、皮スキなどで除去します。

3 ひび割れの処理

補修後は24時間以上乾燥させます。

ひび割れは、ノンブリードタイプのウレタンコーキングで補修します。

2. 下塗剤を塗る

ウレタン防水面と塩ビシートへの塗装の場合

■乾燥時間の目安：2～6時間（23℃時）

ウレタンプライマーは無希釈で塗装してください。また、塗装後は当日中に「中塗り」を行ってください。翌日になりますと、塗料の剥がれの原因となります。

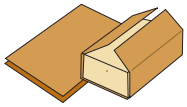
ウレタンプライマー

ウレタンプライマーは湿気硬化型タイプですので、一度開封したら長期保存がききません。
また塗装の際は当日中に最低でも１回目の中塗りを終わらせてください。翌日以後の塗装では中塗りとの密着力が低下して剥がれの原因となります。

FRP 防水面への塗装の場合

FRP防水面は、#100程度のサンドペーパーでサンディング後、アセトン拭きするだけでOK。
下塗剤は不要です。

アセトン



サンドペーパー

サンディングの目安は、全体的に表面が白っぽくなるくらい行ってください

コンクリート・モルタル・砂付ルーフィングへの塗装の場合

■乾燥時間の目安：1時間（23℃時）

水性下塗剤セット

パウダーが沈殿しますので、よく混ぜながら塗装しましょう。

ポリバケツ等にビニル袋をかぶせシーラーとパウダーを全量入れてよくかき混ぜます。
混ぜた下塗剤は使い切って下さい。

８㎡以下の場合は、全容量使用しませんので、必要量を小分けしてお使いください。

可使時間があります！

水性下塗剤に混合するパウダーはセメント系ですので、混ぜた後は規定時間内に塗りきってください。規定時間を過ぎますと固まって塗れなくなります。一度に塗装できない場合は、小分けをして下塗剤の重量に対して 20%を目安にパウダーを混ぜて使用してください。

気温	6～23℃	30℃	40℃
可使時間	12 時間	6 時間	3.5 時間

時間内に使い切ってください

塗装具は早めに洗浄してください！

専用水性下塗剤はカチオン系です。金属に付着すると、サビが発生しますので小分けする際はプラスチック容器をご使用ください。また、使用する刷毛は下塗剤専用とし、中塗り・上塗りには使用しないでください。

4 下塗りの塗布

下地の種類によって、下塗剤の種類が異なります。下地を確認して下地に合った工程で施工してください。

◀水性下塗剤セットの塗装の例

3. 中塗り塗料を３回塗る

■乾燥の目安：【１回目は1時間、2：3回目は2時間以上（23℃時）】

中塗り・上塗りの塗料はご使用前に缶の底からヘラ等で充分にかき混ぜてから使用してください。8kg や 16kg のサイズの場合は缶の天面を缶切りで開けてから充分にかき混ぜてください。

5 塗料をあける

大きな缶は天面を切って、塗料を良くかき混ぜてください。うすめずに使用します。

6 中塗り塗料を塗る

塗りにくい所は刷毛で塗装しましょう。広い面は中毛ローラーで塗装します。

7 【塗布量の目安】

中塗り３回はこの位を目安にたっぷりと塗っていきます。

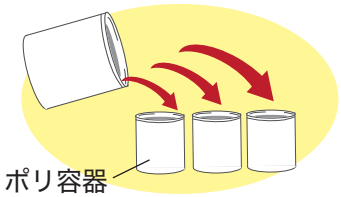
中塗り塗料を３回塗る分量

１回目→0.15～0.2kg/㎡
２・３回目→0.35～0.45kg/㎡

（１回目）コーナーや塗りにくい所はスジカイバケを用い、広い所はローラーバケを用いて塗り残しのないように均一に塗装します。１回目はあまり厚く付ける必要はありません。
（２回目）１回目塗装後乾燥状態を確認の上、１時間以上（気温２３℃）の間隔をあけて、１回目と同じように塗り残しのないよう均一に塗装します。２回目、３回目は波模様が出来る位に厚く塗装します。

どうしても
１回当たりの使用量が分からない時は・・

１㎡当たりおよそ１ｋｇを目安にしてください。小分けする場合はポリ容器を使い、、乾燥を防ぐためにラップをかけておきましょう。



CHECK! 作業靴の底面を養生

中塗りはべた付きがあり靴の裏の後がつきます。布テープを貼っておくと跡が残りにくくなります。

マスキングテープを貼った場合、マスキングテープは塗装の都度貼り替えてください。また完全に乾いてからマスキングテープを剥がすと、膜となった塗料が一緒に剥がれる可能性がありますので、乾く前に剥がしてください。

4. 遮熱トップコート（上塗り）を塗る

■乾燥の目安：2時間以上（23℃時）

トップコート塗装時は翌日の降雨が無いことを事前に確認してください。塗装翌日に降雨がありますとひび割れの発生やはがれの原因となります。

8 防滑材を混入

トップコートに専用防滑材を全量入れてよくかき混ぜます。うすめずに使用します。

トップコート1.5ｋｇ→防滑材30ｇ
トップコート3ｋｇ→防滑材60ｇ

9 トップコートを塗る

コーナーや塗りにくい所はハケを使い、広い所はローラーバケで均一に塗装します。乾燥後に2回目を塗装してください。

完成

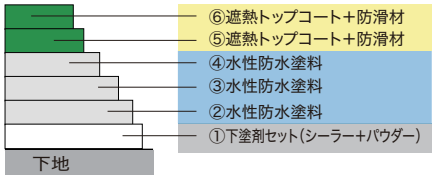
これで完成です。本格防水塗装と遮熱塗装が簡単にできました。

仕様

工程	品名	容量	色数	塗り面積	塗り回数	塗布量	塗り重ね時間（気温23℃湿度50%）
下塗り	水性防水塗料専用下塗剤セット	2.4kgセット	―	8㎡	1回	※ シーラー0.17～0.25kg/㎡ パウダー0.03～0.05kg/㎡	1時間以上
		4.8kgセット	―	16㎡			
	水性防水塗料専用ウレタンプライマー	2kg	―	20㎡	1回	0.08～0.10kg/㎡	2～6時間
中塗り	水性防水塗料	4kg	2色	3.5㎡	3回	1回目 0.15～0.2kg/㎡ 2,3回目 0.35～0.45kg/㎡を2回	1回目 1時間以上 2,3回目 2時間以上
		8kg		7㎡			
		16kg		14㎡			
上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート	1.5kg	2色	5㎡	2回	1,2回目 0.15～0.2kg/㎡を2回	2時間以上
		3kg		10㎡			
	遮熱トップコート専用防滑材	30g	―	5㎡	―	遮熱トップコート1.5kgに本品1本を混ぜて使用	―
		60g	―	10㎡	―	遮熱トップコート3kgに本品1本を混ぜて使用	―

標準防滑遮熱仕様（コンクリート・モルタル・砂付きルーフィング面への塗装）

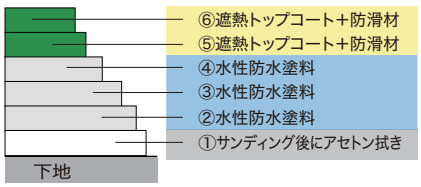
塗布工程



工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔(23℃)	塗布間隔(5℃～10℃)
下地処理	清掃・乾燥	―	―	―	―
①下塗り	水性防水塗料専用下塗剤セット	無希釈	0.2～0.3kg/㎡	1時間	3時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15～0.2kg/㎡	1時間	2時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	18時間
④中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	24時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	2時間	3時間
⑥上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	―	―

FRP 防水面塗り替え仕様

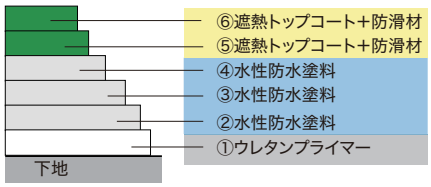
塗布工程



工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔(23℃)	塗布間隔(5℃～10℃)
下地処理	サンディング処理	―	―	―	―
①下地処理	アセトン拭き	―	―	―	―
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15～0.2kg/㎡	1時間	2時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	18時間
④中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	24時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	2時間	3時間
⑥上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	―	―

ウレタン防水面塗り替え・塩ビシート塗装仕様

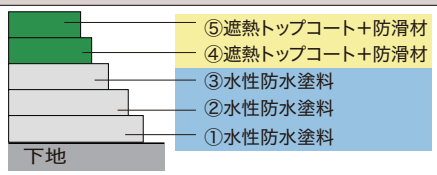
塗布工程



工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔(23℃)	塗布間隔(5℃～10℃)
下地処理	清掃・乾燥	―	―	―	―
①下塗り	水性防水塗料専用ウレタンプライマー	無希釈	0.08～0.1kg/㎡	2～6時間	2～8時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15～0.2kg/㎡	1時間	2時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	18時間
④中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	24時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	2時間	3時間
⑥上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	―	―

上記以外の防水面塗り替え仕様（既存塗膜防水・ゴムシート）

塗布工程



工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔(23℃)	塗布間隔(5℃～10℃)
下地処理	清掃・乾燥	―	―	―	―
①中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15～0.2kg/㎡	1時間	2時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	18時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35～0.45kg/㎡	2時間	24時間
④上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	2時間	3時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート＋防滑材2%	無希釈	0.15～0.2kg/㎡ 0.003～0.004kg/㎡	―	―

商品・施工方法についてのお問い合わせは、メーカーのお客様相談室までお問い合わせください。

アトムハウスペイント
アトムサポート株式会社　お客様相談室　03-3969-7866
本社　〒174-0041　東京都板橋区舟渡3-9-6
TEL.03-3969-3160　FAX.03-3969-3165